

お知らせ

～2020年8月より～

## 下肢静脈瘤レーザー治療 始めます

下肢静脈瘤でお悩みの方は当院の血管外科にご相談ください！

### ★下肢静脈瘤ってどんな病気ですか？

下肢静脈瘤は男女問わず起こる疾患ですが、男性より女性に多く見られます。(男性の約2～3倍とされています)。

女性の場合、妊娠すると腹圧が高くなり、下肢からの血液の流れが障害され、下肢の静脈の圧力が高くなってしまいます。その結果、下肢の静脈逆流防止弁に負担がかかり、壊れてしまいます。

また、長時間の立ち仕事(美容師、調理師、販売員など)に従事する方に非常に多く、年齢とともに進行しやすくなります。肥満、高血圧、糖尿病の方なども注意が必要です。

### ★下肢静脈瘤の症状はどんなものですか？

下肢静脈瘤にいろいろな症状がありますが、どのような症状が出るかは人によって違います。だるい、重い、痛い、疲れやすい、浮腫む、足がつるといった症状が多く、冷える、火照るといった症状が出る場合もあり、そして、進行すると皮膚のかゆみや皮膚硬結(皮膚が硬くなること)、湿疹などが出てきて、最終的には皮膚が黒くなり潰瘍ができてポロポロになってしまいます。



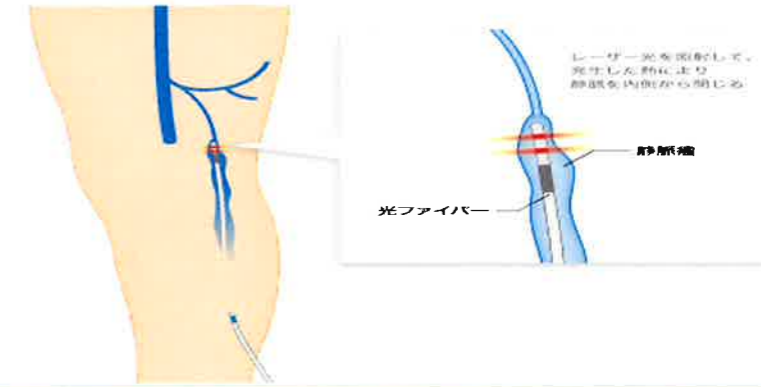
### ★レーザー治療はどんな方法ですか？

悪くなった静脈の中に細いレーザーファイバーを通して、レーザーの熱によって静脈を塞いでしまう方法です。従来のストリッピング手術は、悪くなった静脈を取り除きますが、レーザー治療は血管の中から静脈を塞いで血液を流れなくしてしまう治療法です。

### ★治療法の良いところは？

レーザー治療は体に優しい「楽な」治療です。従来のストリッピング手術では足の付け根と、膝の2か所を切開しなければならないのに対して、レーザー治療では細い針を刺すだけで治療をすることができます。

また、太ももの血管を引き抜かず、その場所で焼いて塞いでしまうので、出血や手術後の痛みが少なくなります。



### ★焼いた静脈はどうなりますか？

レーザーで焼かれた静脈は血管が収縮して血液が流れなくなり、その後4～6ヶ月かけて身体に吸収されて無くなってしまいます。

なお、身体の深いところにも静脈はあるため足の血液はそちらを通過して心臓に戻るため、静脈を塞いでしまっても問題ありません。

### ★再発はありますか？

従来のストリッピング手術に比べて再発が少ないと期待されています。

### ★日常生活の支障はありませんか？

手術翌日の診察後退院し、その日からお仕事に復帰することができます。ただし、肉体労働や長時間の立ち仕事の方は、2～3日後から復帰することをお勧めします。(体力錬成や競技性の高い運動は1カ月程度お控え下さい。)

### ★安全性はどうでしょうか？

厚生労働省より治療を行なう医師にはレーザー機器の取り扱いと、レーザー治療の講習が義務付けられています。医療を行なう医師は実施医の資格を要し、その取得には一定の手術経験などが必要とされています。